

<事前準備>

① 体育館の確保

窓を閉め、空調を止めて測定しますので暑い時期は厳しく9・10・11・12月が良いと思います。令和7年度の県大会は令和8年2月8日（日）の予定です。

② 募集

多くのこどもたちに予選会実施を周知すること。（太宰府市などでは全小学校で配布し、申し込み受付も学校でまとめてもらっています。）

③ 申込者の名簿作り

<予選会当日>

④ 受付（記録票を参加者に渡す）

記録票には前もって参加者名を印刷しておくとう運営しやすいが参加者本人に記入させる方法もあります。記録票は参加者本人に持たせ、測定後記録してもらい本部に提出させます。

⑤ 飛行距離用ヒコーキ 製作指導 ⇨ テスト飛行 ⇨ 調整 ⇨ 測定

7～10人程度を並ばせ一斉に投げさせます。距離の測定は赤外線測定器又はメジャーで測ります。

⑥ 2回投げ測定が終わったら記録票を本部に提出させます。

⑦ 本部は予選通過者の氏名と記録を「県大会参加資格証」（県民会議で作成）に記入します。

予選通過基準は1・2年生10m 3・4年生11m 5・6年生12m 以上

⑧ 飛行時間用ヒコーキ 製作指導 ⇨ テスト飛行 ⇨ 調整 ⇨ 測定

⑨ 飛行時間の測定は数か所で行う方が早く終わります。（ストップウォッチを使用）

⑩ 2回投げ、測定が終わったら記録票を本部に提出させます。

⑪ 本部は予選通過者の氏名と記録を「県大会参加資格証」に記入します。

予選通過基準は4秒以上

予選通過は飛行距離、飛行時間どちらか通過すれば県大会に出場できます。

⑫ 表彰式を行い、通過者に県大会参加資格証（参加申込書）を交付します。

<予選会終了後>

⑬ 県大会参加資格証を交付された人のうち、県大会に参加したい人は、**個人若しくは団体**で参加申込を行います。